関宮学園

学校だより 19号
R7．9．3

校訓「敬・愛・信」

せきのみやふれあいまつり

多くの来場者があり、大盛況でした。夏の終わりを名残惜しく感じながら、ステージイベントを観覧しました。オープニングを飾った関宮こども園のダンスに、ほっこりさせてもらいました。関宮学園と八鹿青渓中の合同演奏は会場を盛り上げました。さすが、金賞受賞、県大会出場を果たした演奏でした。八鹿青渓中の吹奏楽部員の皆さん、ありがとうございました。

関宮学園の子どもたちも多く参加していました。ふれあいテント村では、私も子どもたちと福引きやスーパーボールすくいをして楽しみました。中には、レジ係やお客さんの呼び込みをしている子どもたちもいました。こういった経験は貴重です。地域の方との交流を通して、社会を学んでいます。

昨年度の卒業生も声をかけてくれました。卒業生が、高校卒業後に関宮を離れていても、この祭りの日には、ふるさとに帰ってきてくれることを願って、20歳になったら、この祭りで、再会することを約束しました。

実行委員や司会、テント村への出店、花火の警備など祭りの運営を、かつての教え子が担っていることは、感慨深いものがあります。ふるさと関宮を担ってくれています。地域の皆様、関係者の皆様楽しいひと時をありがとうございました。PTA 役員の皆様もパトロールありがとうございました。

養父市陸上競技大会

8月23日(土)につるぎが丘公園で行われました。今年も関宮学園から多数の参加がありました。積極的に参加し、チャレンジする子どもたちの姿勢に感心します。結果は以下のとおりです。

1年男子50m第1位 原直央登	3年男子50m第1位 寺崎圭悟
4年男子1500m第1位 田中康介	5年男子1500m第1位 長村歩夢
5年男子100m第1位 上垣聡真	6年1500m第1位 太田垣宥仁
6年男子4×100mR第1位 山本悠雅　田中凌平　佐藤悠樹　太田垣宥仁	
5年女子800m第1位 滝下心菜	6年女子800m第1位 米田莉亜
6年女子100m第1位 大川咲	
6年女子4×100mR 第1位 井上実優　大川咲　米田莉亜　西谷咲愛	

万灯祭に子どもたちが参加

近年、人口減少やコロナ禍の影響などもあり、地域の行事の継続が難しくなっているところもあります。そのような中、今年も、万灯祭に地元の子どもたちが参加したとの新聞記事を読みました。

> 「山裾では小学6年～中学3年の児童生徒らが、燃えさかる麦わらの束を勢いよく回した。関宮学園9年の長島茜さん（14）は「直前に降った雨で麦が燃えにくかったがうまく回せた」と話した。」（神戸新聞8月28日）

かつて、全国学力・学習状況調査の児童生徒質問紙では、「今住んでいる地域の行事に参加していますか」という質問事項がありました。養父市は毎年、全国平均を上回る結果が得られていました。現在、この質問事項はなくなりましたが、今でも、全国平均を上回る結果になるだろうと推察できます。

9月7日(日)には、養父市一斉避難訓練が実施されます。子どもたちにも、参加するよう呼びかけています。

但農給食

2学期の給食が、前期課程は8月28日(木)、後期課程は27日(水)から始まっています。28日のメニューは、但農カレーでした。カレーの具材には、但馬農業高校で育てられたカボチャとナス、鶏肉が入っていました。

この日は、但馬農業高校の生徒2人（うち1人は本校の卒業生です）と先生、市給食センターの職員の方がゲストティーチャーとして来校され、前期課程ランチルームで5・6年生を対象に、授業をしていただきました。

はじめに、但馬農業高校の紹介がありました。高校では、昨年度から2匹の犬（スタンダードプードルとトイプードル）を飼い始めたとの紹介もありました。

その後、カボチャとナスをどのように育てているか、話していただきました。3月に種をまき、草取り、肥料やりなど苦労して育てたこと、自分たちが心を込めてつくったカボチャとナスを食べてほしいことなどお話しいただきました。今日の給食は、いつも以上に感謝して美味しく食べられたのではないでしょうか。但馬農業高校の皆さんありがとうございました。

高校生から以下のメッセージを受け取りました。

> 私たちはたくさんの「いのち」をいただいている。いただいた「いのち」から私たちの体がつくられる。食べ物は残さず食べよう。

最後に、子どもたちから高校生への質問タイムがあり、授業を終えました。

市ケーブルテレビの取材もありましたので、近日中に放送されることと思います。

また、給食センターは、昨今の野菜など食材の高騰により、悩みながら献立を考えておられるとのことでした。そのような中、いつも美味しい給食をつくっていただき、ありがとうございます。